

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア、 直接癌 あり	イ、 間接癌 あり	ウ、 家庭内ば く露あり	エ、 立入・屋 内環境ば く露あり	オ、 その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
81	女	1940代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩		●				イ	両肺尖部炎症性瘢痕	
82	男	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし		●				イ		
83	男	1940代	⑤、⑩	⑤	受診せず	-	⑤		●				イ		
84	男	1961	なし	受診せず	受診せず	-	なし		●				イ		
85	男	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし		●				イ		
86	男	1950代	②、⑤	②、⑤	受診せず	-	②、⑤		●				イ		
87	男	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩		●				イ	両肺尖・両上葉癌性変化、 両肺尖胸膜肥厚	
88	女	1940代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩		●				イ	右中葉炎症性変化、両肺尖 部癌性変化、両側肺尖胸 膜肥厚癌	
89	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし		●				イ		
90	男	1970代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩		●				イ	炎症性癌(右上肺など)、左 右のう胞	
91	女	1930代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩			●	●	●	ウ	肺尖部癌	
92	男	1930代	②、⑤	受診せず	受診せず	-	②、⑤			●	●	●	ウ		
93	女	1940代	②、⑤、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑤、⑩			●	●	●	ウ	粒状影、炎症性変化	
94	女	1940代	②	受診せず	受診せず	-	②			●	●	●	ウ		
95	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩			●	●	●	ウ	両側肺尖部癌、右乳房腫 瘍	
96	女	1950代	受診せず	②	受診せず	-	②			●	●	●	ウ		
97	女	1960代	なし	受診せず	受診せず	-	なし			●	●		ウ		
98	女	1940代	②	受診せず	受診せず	-	②			●	●		ウ		
99	女	1950代	⑤、⑩	受診せず	受診せず	-	⑤、⑩			●	●		ウ	間質性肺炎、線維化	
100	女	1930代	⑤、⑩	⑤	受診せず	-	⑤			●		●	ウ	線維化、間質性肺炎、甲状腺 腫大石灰化	
101	女	1940代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩			●		●	ウ	石灰化、肝内石灰化、右上葉 癌病変疑、中葉舌区癌	
102	女	1940代	⑤、⑩	受診せず	受診せず	-	⑤、⑩			●		●	ウ	大動脈周囲石灰化、冠動脈 石灰化、間質性肺炎	
103	男	1940代	②	受診せず	受診せず	-	②			●		●	ウ		
104	女	1960代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	両側肺尖部癌、上葉収縮	
105	男	1940代	②、③、⑤ ⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	②、③、⑤ ⑥、⑩			●		●	ウ		
106	女	1940代	⑤	⑤、⑩	受診せず	-	⑤、⑩			●		●	ウ	左下肺・右下葉癌性変化、 右上葉小結節影、左下葉・右 中葉癌	終(治 療中)
107	男	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	両側肺尖部のう胞性変化	
108	男	1930代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩			●		●	ウ	左甲状腺腫瘍、左乳腺腫瘍	
109	女	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	左甲状腺のう胞、左舌区癌	
110	女	1940代	⑩	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
111	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	肝のう胞、右腎のう胞	
112	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	右肺尖陳旧性炎症性変化	
113	女	1940代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩			●		●	ウ	肺尖部胸膜肥厚	
114	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
115	男	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
116	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
117	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
118	女	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
119	男	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	右肺底部小結節(石灰化あ り)、炎症性変化	
120	男	1950代	受診せず	②	受診せず	-	②			●		●	ウ		

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア、 直接触歴 あり	イ、 間接触歴 あり	ウ、 家庭内ば く露あり	エ、 立入・屋 内環境ば く露あり	オ、 その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
121	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	胆石	
122	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	前縦隔軟部組織陰影、胆石	
123	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩			●		●	ウ	右～中葉にかけて癌性変化	
124	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●			ウ	右中葉小結節炎症性変化、 左舌区炎症性変化	
125	女	1930代	②	受診せず	受診せず	-	②			●			ウ		
126	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩			●			ウ	脂肪肝、大動脈石灰化	
127	女	1930代	②、③、⑩	受診せず	受診せず	-	②、③、⑩			●			ウ	右中葉・左舌区癌痕	
128	男	1940代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩				●	●	エ	癌痕所見、肺がん術後	
129	男	1930代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩				●	●	エ	血管奇形、冠動脈硬化	
130	男	1940代	②、⑩	②⑩	受診せず	-	②、⑩				●	●	エ	右肋横角消失、右下葉癌痕	
131	男	1950代	②、③	受診せず	受診せず	-	②、③				●	●	エ		
132	男	1930代	⑤、⑩	受診せず	受診せず	-	⑤、⑩				●	●	エ	胸膜肥厚	
133	男	1940代	②、③、⑩	受診せず	受診せず	-	②、③、⑩				●	●	エ	胸膜下結節影、線維化、蜂窩 肺所見、脂肪肝疑い	
134	女	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩				●	●	エ	軽度脾腫	終(治 療中)
135	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし				●	●	エ	肺過膨張、気管支壁肥厚、炎 症性変化	
136	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし				●	●	エ		
137	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし				●	●	エ		
138	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩				●	●	エ	左肺尖石灰化	
139	女	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩				●	●	エ	胆石	
140	女	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩				●	●	エ	脂肪肝	
141	男	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし				●		エ		
142	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩				●		エ	右甲状腺のう胞、肝のう胞、 左腎のう胞	
143	男	1930代	⑩	なし	受診せず	-	なし				●		エ	肝のう胞	
144	男	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩				●		エ	左上葉小石灰化陰影、縦隔リ ンパ節石灰化	
145	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩				●		エ		
146	男	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩				●		エ	両肺尖部癌痕陰影、気腫変 化	
147	男	1920代	受診せず	②	受診せず	-	②				●		エ		
148	男	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	炎症性癌痕	
149	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	冠動脈硬化	
150	男	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
151	男	1970代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	のう胞	
152	男	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	癌痕陰影	
153	女	1970代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	癌痕陰影	
154	女	1940代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	肝のう胞	
155	男	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	炎症性癌痕	
156	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	炎症性癌痕	
157	男	1940代	⑤、⑥、⑩	⑤、⑥、⑩	受診せず	-	⑤、⑥、⑩					●	オ	左右肺野低吸収域、気腫性 変化、左右萎縮	
158	男	1930代	②、③、⑦	受診せず	受診せず	-	②、③、⑦					●	オ		
159	女	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺尖炎症性癌痕	
160	女	1980代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア、 直接接歴 あり	イ、 間接接歴 あり	ウ、 家庭内ば く露あり	エ、 立入・屋 内環境ば く露あり	オ、 その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
161	男	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
162	男	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
163	男	1940代	⑤、⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	⑤、⑥、⑩					●	オ	線維化、肝のう胞	
164	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎炎症性変化	
165	女	1930代	②、⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑥、⑩					●	オ	線維化、胸膜下結節影	
166	男	1930代	②、⑦、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑦、⑩					●	オ	気腫性変化、肺気腫	
167	女	1940代	②	②、⑩	受診せず	-	②、⑩					●	オ	舌区癒痕、大動脈石灰化	
168	男	1930代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩					●	オ	右中葉癒痕	
169	男	1960代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	心拡大	
170	男	1930代	②、⑥、⑧ ⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑥、⑩					●	オ	肝のう胞、肺内リンパ節石灰 化、右上葉癒痕、中葉無気 肺、 胸骨正中切開術 後、心拡大	
171	女	1934	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩					●	オ	胆のう壁肥厚、右中葉癒痕陰 影	
172	男	1920代	②	受診せず	受診せず	-	②					●	オ		
173	男	1940代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩					●	オ	肺尖部胸膜肥厚	
174	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	左舌区肺炎像	
175	女	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
176	男	1940代	②、⑦	受診せず	受診せず	-	②、⑦					●	オ		
177	男	1930代	②、⑧	受診せず	受診せず	-	②、⑧					●	オ		
178	女	1940代	②	受診せず	受診せず	-	②					●	オ		
179	女	1960代	⑥	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
180	男	1920代	②、⑤、⑩	②、⑩	受診せず	-	②、⑩					●	オ	左下肺癒痕陰影	
181	男	1940代	⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	⑥、⑩					●	オ	線維化、肺気腫、肺尖部胸膜 影、右中・左下癒痕	
182	男	1920代	②、⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑥、⑩					●	オ	間質性肺炎	
183	女	1920代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩					●	オ	炎症性癒痕	
184	女	1930代	⑩	⑥⑩	受診せず	-	⑥、⑩					●	オ	右気管支拡張	
185	女	1920代	②、⑥、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑥、⑩					●	オ	線維化	
186	女	1940代	⑧、⑩	⑧、⑩	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	胆石	
187	女	1920代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	左肺尖部癒痕影	
188	女	1950代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎炎症性癒痕	
189	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	炎症性変化、右乳房切除	
190	女	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
191	女	1930代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	両肺尖部癒痕	
192	男	1970代	なし	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
193	女	1960代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
194	男	1950代	②、⑧	②、⑩	受診せず	-	②、⑩					●	オ	右上肺小結節	
195	男	1940代	②	受診せず	受診せず	-	②					●	オ		
196	女	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
197	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	炎症性変化	
198	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	左上葉、右中葉癒痕	
199	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	左肺底部癒痕	
200	男	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右上中葉癒痕	

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア、 直接癌歴 あり	イ、 間接癌歴 あり	ウ、 受胎内ば く露あり	エ、 立入・屋 内環境ば く露あり	オ、 その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
201	女	1960代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
202	女	1970代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
203	女	1930代	⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
204	男	1960代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右中葉癌痕	
205	男	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
206	男	1960代	⑤、⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ	線維化改善	
207	男	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	肺のう胞、肝のう胞	
208	男	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	心拡大、冠状動脈石灰化	
209	男	1930代	⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
210	女	1950代	⑤	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
211	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	肝硬変、脾腫、冠動脈石灰化	
212	女	1940代	⑧、⑩	受診せず	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	左上葉癌痕、右上葉のう胞	
213	女	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎陳旧炎症性変化	
214	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	左腎のう胞、大動脈石灰化	
215	男	1970代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
216	女	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
217	男	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	軽度脂肪肝	
218	女	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右上肺のう胞、両肺炎陳旧炎症性変化	
219	男	1930代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右炎症性変化、気管支拡張	
220	女	1940代	⑩	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺尖部炎症性癌痕	
221	女	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	胆石	
222	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	左肺多発性限局性濃度上昇のう胞	
223	女	1940代	⑨	受診せず	受診せず	-	⑨					●	オ		
224	女	1960代	⑧、⑩	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右上葉・左下葉小結節陰影	
225	女	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	陳旧炎症性変化	
226	男	1960代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	脂肪肝	
227	女	1930代	⑧、⑨	受診せず	受診せず	-	⑧、⑨					●	オ		
228	女	1940代	⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
229	女	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
230	女	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
231	男	1980代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
232	女	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
233	男	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
234	女	1940代	⑨、⑩	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右縦隔リンパ節石灰化	
235	女	1960代	⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
236	男	1950代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	両側肺尖胸膜肥厚	
237	女	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右乳房小石灰化	
238	女	1930代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺尖上肺癌痕性変化	
239	男	1950代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
240	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	中葉舌区癌痕、肝臓・脾臓・腹膜リンパ節石灰化	

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接聴取 あり	イ. 問接聴取 あり	ウ. 家庭内ば く露あり	エ. 立入・屋 内環境ば く露あり	オ. その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
241	男	1940代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
242	女	1980代	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
243	女	1940代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺尖癒痕、左甲状腺腫瘍	
244	男	1920代	②、⑩	受診せず	受診せず	-	②、⑩					●	オ	気腫性変化、癒痕性変化散 在	
245	女	1970代	⑩	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
246	女	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	脾腫	
247	女	1960代	⑧、⑩	⑧、⑩	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	右上葉癒痕、脾腫大	
248	男	1960代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右下葉・左下葉癒痕、両側肺 尖胸膜肥厚	
249	男	1970代	⑩	受診せず	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺尖部のう胞	
250	男	1971	なし	受診せず	受診せず	-	なし					●	オ		
251	女	1950代	⑧	受診せず	受診せず	-	⑧					●	オ		
252	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	心拡大	
253	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左舌区・右中葉炎症性癒痕陰 影、右リンパ節の石灰化	
254	女	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
255	女	1920代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左肋横角消失、両下肺炎症 性癒痕	
256	女	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
257	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両上葉・右陳旧性炎症性癒痕	
258	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
259	男	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両下葉気管支拡張、右中葉 無気肺、気管支拡張	
260	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	心拡大、肝硬変	
261	女	1940代	受診せず	②、⑩	受診せず	-	②、⑩					●	オ	右甲状腺腫、右中葉・左舌区 炎症性癒痕	
262	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
263	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
264	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
265	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
266	男	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
267	女	1940代	受診せず	⑤、⑩	受診せず	-	⑤、⑩					●	オ	右中葉炎症性変化	
268	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右中葉肺内石灰化像、右肺 門リンパ節石灰化、右中葉・ 左舌区癒痕性変化	
269	女	1940代	受診せず	⑧、⑩	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	胆石	
270	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	脂肪肝、肝のう胞	
271	女	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左炎症性癒痕	
272	女	1940代	受診せず	⑥、⑩	受診せず	-	⑥、⑩					●	オ	腹水、腹腔内腫瘍	終(治 療中)
273	女	1930代	受診せず	⑧、⑩	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	前縦隔腫瘍	
274	女	1950代	受診せず	⑧	受診せず	-	⑧					●	オ	左乳房腫瘍疑い、肝左葉の腫 瘍疑い	
275	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	中葉・舌区気管支拡張症	
276	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
277	女	1970代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左肺底部癒痕	
278	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
279	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右横隔膜石灰化	
280	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア、 直接鑑別 あり	イ、 間接鑑別 あり	ウ、 家庭内ば く鑑あり	エ、 立入・居 内環境ば く鑑あり	オ、 その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
281	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	胆のう結石	
282	男	1940代	受診せず	②、⑩	受診せず	-	②、⑩					●	オ	脂肪肝	
283	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
284	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
285	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右中葉・左肺底部癒痕	
286	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝のう胞、右肺門石灰化	
287	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝のう胞、脂肪肝	
288	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
289	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎炎症性癒痕	
290	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝のう胞	
291	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
292	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	縦隔リンパ節石灰化	
293	男	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両上肺癒痕	
294	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎癒痕、右肺炎のう胞	
295	男	1920代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右上葉炎症性癒痕	
296	男	1940代	受診せず	②、⑤	受診せず	-	②、⑤					●	オ		
297	女	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両側上肺炎炎症性癒痕、食道 裂孔ヘルニア	
298	男	1950代	受診せず	②	受診せず	-	②					●	オ		
299	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左乳腺石灰化小結節、肝のう 胞	
300	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
301	男	1930代	受診せず	⑥	受診せず	-	⑥					●	オ		
302	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
303	男	1970代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左右囊胞	
304	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
305	男	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
306	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
307	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺炎癒痕	
308	女	1980代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	軽度胸腺腫大	
309	女	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
310	女	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左舌区炎症性癒痕	
311	男	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
312	男	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
313	女	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
314	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝内石灰化	
315	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右副腎石灰化、肝のう胞、左 舌区気管支拡張症	
316	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺野低吸収域、気腫性変 化、両肺炎炎症性癒痕、右腎 のう胞、脂肪肝	
317	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	胸膜肥厚疑、心臓肥厚、心の う液	
318	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左甲状腺腫大、右肺小結節 陰影	
319	女	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右乳腺結節	
320	男	1930代	受診せず	⑥、⑧、⑩	受診せず	-	⑥、⑧、⑩					●	オ	両肺野低吸収域、気腫性変 化	終(治 療中)

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接歴 あり	イ. 間接歴 あり	ウ. 家庭内ば くあり	エ. 立入・屋 内環境ば くあり	オ. その他	ばく露 歴分類	備考 (その他所見)	調査終 了理由
321	女	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
322	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	胆石	
323	男	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
324	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
325	男	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝のう胞疑い	
326	男	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右嚢胞、脂肪肝	
327	男	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝のう胞	
328	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺尖胸膜肥厚、左上葉癒 痕、肝腫瘍疑い	
329	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
330	男	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
331	男	1920代	受診せず	⑥、⑩	受診せず	-	⑥、⑩					●	オ	両肺尖部・両上葉癒痕、右上 葉石灰化結節	
332	男	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右中葉・左舌区癒痕	
333	女	1930代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
334	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両肺尖癒痕	
335	女	1970代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肝右葉小腫瘍	
336	男	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
337	女	1910代	受診せず	②	受診せず	-	②					●	オ		
338	女	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
339	男	1930代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左嚢胞	
340	女	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
341	女	1950代	受診せず	⑧、⑩	受診せず	-	⑧、⑩					●	オ	右中葉癒痕性変化、右肋横 角消失・鈍	
342	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺炎炎症性癒痕	
343	女	1960代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
344	女	1940代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
345	男	1950代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両側肺野低吸収域、気腫性 変化、両側のう胞、両肺尖胸 膜肥厚、左腎結石	
346	女	1950代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
347	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	右肺底部癒痕疑い、左肺内石 灰化像、両肺側にわずかな胸 膜肥厚、右中葉癒痕	
348	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左舌区炎症性癒痕、胆石	
349	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両下葉背側中心のモザイク様 変化	
350	女	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	第5肋骨部分的腫大(骨折痕 疑い)	
351	男	1960代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	肋骨の変形石灰化	
352	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	左下肺炎癒痕	
353	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	脾のう胞	
354	女	1940代	受診せず	⑩	受診せず	-	⑩					●	オ	両側上葉胸膜肥厚、左肺癒 痕性変化	
355	女	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		
356	男	1970代	受診せず	なし	受診せず	-	なし					●	オ		

A表の注釈

注1：医学的所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関する可能性がある①～⑨およびその他の所見⑩（石綿ばく露に関連しない）を確認する（重複含む）。

- ①胸水貯留 ②胸膜プラーク ③びまん性胸膜肥厚 ④中皮腫 ⑤肺野の間質影 ⑦円形無気肺
⑧肺がん ⑨リンパ節の腫大 ⑩その他の所見

※③または⑥の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は⑩としている。

※H21から④は中皮腫、⑧は肺がんに変更しているため、H20以前に記載している④は胸膜腫瘍疑い、⑧は肺野の腫瘍状陰影となる。また、H20以前の⑤胸膜下曲線様陰影については、H21から⑥の肺野の間質影に統一している。

※H21から所見が疑いとされた場合は、所見番号の後ろに「疑」を記載している。

注2：ばく露歴については、該当するものすべてに●を記入（ア～オは重複可）

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性の職歴がある者
ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
エ. 職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できない者（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）

注3：ばく露歴分類案については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ること等による石綿ばく露の可能性が考えられる者
エ. 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
オ. 上記ア～エに該当しない者

注4：経過観察・終了の欄については調査終了の場合に「終」とその理由を記入する

注5：備考欄については、特記事項を記入する

（X線・CT以外の検査を実施した場合の検査項目の記入や石綿救済制度や労災制度の認定や申請中である旨など）

B表：ばく露期間に居住していた者（調査協力者の①と②）のばく露歴集計表

ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●					31	4
●	●				2	0
●		●			2	1
●			●		5	0
●				●	29	5
●	●	●			0	0
●	●		●		0	0
●	●			●	6	2
●		●	●		0	0
●		●		●	3	1
●			●	●	1	0
●	●	●	●		0	0
●	●	●		●	1	1
●	●		●	●	0	0
●		●	●	●	0	0
●	●	●	●	●	0	0
	●				4	0
	●	●			0	0
	●		●		1	0
	●		●	●	11	1
	●	●	●		2	2
	●	●		●	8	3
	●		●	●	2	0
	●	●	●	●	0	0
		●			11	9
		●	●		3	3
		●		●	39	30
		●	●	●	11	6
			●		4	0
			●	●	20	5
				●	178	109
計*	80	37	80	49	309	374
うち女性*	14	9	56	16	163	182

* 縦計については重複計上

B-2 表：ばく露期間に居住していた者（調査協力者の①と②）のばく露歴及び年齢階層別分類表

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	25	15	2	0	0	0	5	3	2	0	16	12
40～49歳	36	25	6	2	2	1	6	5	2	2	20	15
50～59歳	78	48	8	3	5	0	12	10	0	0	53	35
60～69歳	135	58	34	4	11	4	25	19	11	1	54	30
70～79歳	85	30	25	4	9	1	12	8	8	1	31	16
80～89歳	15	6	5	1	1	0	4	3	1	1	4	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	374	182	80	14	28	6	64	48	24	5	178	109

C表:ばく露期間に居住していた者(調査協力者の①と②)に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
(C-1 所見について)

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	85	28	23	3	7	2	21	15	5	0	29	8
①胸水貯留												
②胸膜プラーク	83(12)	27(2)	23(4)	3	7(1)	2	21(1)	15(1)	5(2)		27(4)	7(1)
③びまん性胸膜肥厚	2(1)	1(1)	1		1(1)	1(1)						
④中皮腫												
⑥肺野の間質影	15(4)	1	5	1	2(1)		2(1)		3(2)		3	
⑦円形無気肺	1		1									
⑧肺がん												
⑨リンパ節の腫大	1(1)	1(1)									1(1)	1(1)

※①～⑨は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※③または⑥の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

⑥肺野の間質影の詳細分類

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
肺野の間質影実人数	15(4)	1	5	1	2(1)		2(1)		3(2)		3	
胸膜下曲線様陰影	8(2)	1	2	1	2(1)		1(1)		1(1)		2	
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	7(2)	1	1	1	2(1)		1(1)		1(1)		2	
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	1		1									
小葉中心性粒状影	3		2		1							
すりガラス様陰影	3	1	3	1								
網状影	7		3		1		1		1		1	
蜂窩肺	2		1								1	
肺実質内帯状影	3(1)		1		1				1(1)			

※()は所見疑いを再掲

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

③びまん性胸膜肥厚、⑥肺野の間質影の所見における石綿との関連

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
③びまん性胸膜肥厚												
強く疑う												
疑う												
可能性がある	2(1)	1(1)	1		1(1)	1(1)						
合計	2(1)	1(1)	1		1(1)	1(1)						
他の原因である可能性が高い												

※()は所見疑いを再掲

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
⑥肺野の間質影												
強く疑う												
疑う	2	1	1	1			1					
可能性がある	13(3)		4		2(1)		1		3(2)		3	
合計	15(3)	1	5	1	2(1)		2		3(2)		3	
他の原因である可能性が高い	8	2	3						1		4	2

※()は所見疑いを再掲

(C-2 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80～89歳												
90～99歳												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満												
40～49歳	1	1									1	1
50～59歳	12(2)	6(1)					5	4			7(2)	2(1)
60～69歳	32(8)	8(1)	10(4)	1	4(1)	1	6(1)	3(1)	3(1)		9(1)	3
70～79歳	29(1)	9	9	1	3	1	7	6	2(1)		8	1
80～89歳	9(1)	3	4	1			3	2			2(1)	
90～99歳												
合計	83(12)	27(2)	23(4)	3	7(1)	2	21(1)	15(1)	5(2)		27(4)	7(1)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳	1(1)	1(1)			1(1)	1(1)						
80～89歳	1		1									
90～99歳												
合計	2(1)	1(1)	1		1(1)	1(1)						

※()は所見疑いを再掲

④肺野の間質影

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満												
40～49歳	1										1	
50～59歳												
60～69歳	6(3)	1	2	1	1(1)		1(1)		2(1)			
70～79歳	5(1)		2		1				1(1)		1	
80～89歳	3		1				1				1	
90～99歳												
合計	15(4)	1	5	1	2(1)		2(1)		3(2)		3	

※()は所見疑いを再掲

(C-3 調査対象者の状況)

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
経過観察者	363	178	74	14	28	6	63	48	23	4	175	106
調査終了者	11	4	6				1		1	1	3	3
合計	374	182	80	14	28	6	64	48	24	5	178	109

A表(累計):調査対象者の受診状況表(平成19～21年度実人数累計)

調査対象者		受診状況			対象者数(詳細)		
分類	対象者数	H19	H20	H21	男	女	計
平成19年度 新規受診者	人数	●	●	●	84	84	168
		●	●	—	21	23	44
		●	—	●	1	4	5
		●	—	—	77	76	153
平成20年度 新規受診者	人数	／	●	●	94	70	164
		／	●	—	76	83	159
平成21年度 新規受診者	人数	／	／	●	23	25	48
合計					376	365	741

B表(累計):ばく露期間に居住していた者(調査協力者の①と②)のばく露歴及び年齢階層別分類表

(平成19～21年度実人数累計)

	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	70	42	7	1	3	0	9	6	4	2	47	33
40～49歳	72	40	9	3	6	3	10	8	4	3	43	23
50～59歳	150	95	15	7	13	5	21	16	2	1	99	66
60～69歳	256	120	53	5	19	7	40	33	19	3	125	72
70～79歳	147	54	44	8	14	2	17	11	13	2	59	31
80～89歳	26	9	10	2	1	0	4	3	1	1	10	3
90～99歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	722	361	138	26	56	17	101	77	43	12	384	229

※年齢は最後に受診した受診時の年齢

C表(累計):ばく露期間に居住していた者(調査協力者の①と②)に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
(平成19～21年度実人数累計)

(C-1(累計) 所見について)

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	189	71	46	7	17	4	39	28	11		76	32
①胸水貯留												
②胸膜プラーク	151	50	43	7	13	4	35	24	9		51	15
③びまん性胸膜肥厚	5	1	2		1	1	1				1	
④中皮腫(H21のみ)												
④' 胸膜腫瘍疑い(H20まで)												
⑥肺野の間質影(H20までの ⑤胸膜下曲線様陰影を含む)	46	9	11	1	5		8	4	6		16	4
⑦円形無気肺	4		1								3	
⑧肺がん(H21のみ)												
⑧' 肺野の腫瘤状陰影(H20まで)	26	17	4	2	2		2	2	2		16	13
⑨リンパ節の腫大	7	3	3		1						3	3

※①～⑨は重複計上含む

※複数年度受診し、所見の変化が見られた場合は最終年度の所見を記載

※H21年度は④中皮腫、⑧肺がんで分類している。H20年度までは④' 胸膜腫瘍、⑧' 肺野の腫瘤状陰影で分類

※平成20年度までの⑤胸膜下曲線様陰影及び⑥肺野の間質影は⑥肺野の間質影にとりまとめて計上

(C-2(累計) 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表(平成19～21年度実人数累計))

①胸水貯留

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その 他	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80～89歳												
90～99歳												
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※疑いを含む

②胸膜プラーク

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その 他	うち女性
40歳未満												
40～49歳	2	1			1						1	1
50～59歳	22	9			2	1	9	6	1		10	2
60～69歳	60	18	18	1	5	2	13	9	6		18	6
70～79歳	51	16	18	4	5	1	10	7	2		16	4
80～89歳	15	5	7	2			3	2			5	1
90～99歳	1	1									1	1
合計	151	50	43	7	13	4	35	24	9	0	51	15

※疑いを含む

③びまん性胸膜肥厚

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その 他	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳	1						1					
60～69歳												
70～79歳	3	1	1		1	1					1	
80～89歳	1		1									
90～99歳												
合計	5	1	2	0	1	1	1	0	0	0	1	0

※疑いを含む

⑥肺野の間質影(H20までの⑤胸膜下曲線様陰影を含む)

	計	うち女性	ア. 主に 直接職歴	うち女性	イ. 主に 間接職歴	うち女性	ウ. 主に 家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立 入・屋内環 境ばく露	うち女性	オ. その 他	うち女性
40歳未満	1				1							
40～49歳	1										1	
50～59歳	4	2	1				3	2				
60～69歳	17	4	5	1	1		2	1	3		6	2
70～79歳	19	3	4		3		2	1	3		7	2
80～89歳	4		1				1				2	
90～99歳												
合計	46	9	11	1	5	0	8	4	6		16	4

※疑いを含む

※年齢は最後に受診した受診時の年齢